

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 11 05	中期総合計画主要施策番号	3-13	担当課	部・課	健康福祉部 食品・生活衛生課	
事業名	食品の試験・検査事業				内線	2658	
					E-mail	shokusei@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S 22 ~	根拠法令等	食品衛生法				
実施方法	県が直接実施					国庫・県単	国庫補助事業・県単独事業

事業の概要等	目的 (必要性)	県内に流通する食品の検査を実施し、違反食品等を排除し、食品の安全確保を図る。				
	対象	県内に流通する食品				
	目指すべき姿	県内に流通する食品の検査を実施し、違反食品等を排除し、食品の安全確保を図ることを目指す。				
	事業内容	・食品検査の実施(保健所・環境保全研究所) ・検査機器等の整備				

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 需用費(医療材料費):33,215千円 賃借料(ガスクロマトグラフ):2,081千円 委託料(高速液体クロマトグラフ保守点検):1679千円
	最終予算額 (A)		千円	43,676	41,193	54,682	
	決算額 (B)		千円	43,069	40,874		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	3,851		15,215	
	概算人件費	従事する職員数	人	21.00	21.00	21.00	
	概算人件費 (C)		千円	174,657	173,418	173,418	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	217,726	214,292	228,100		

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 (効率指標 算出式) 概算事業費/検体件数
	食品の検査検体数(活)		件	2,550	2,562	2,510	
	<効率指標(単位当りコスト等)> 検体件数		千円/件	85	84	91	

事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	県内に流通する食品の検査を実施し、違反食品等を排除し、食品の安全確保を図る。			・2,500件の検査を実施し、5件の違反を発見し、回収等により安全確保を図った。 ・62件の放射性物質検査を実施し暫定規制値を超過したものはなかった。			b 期待どおり

事業の課題	区分		判定・説明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 食品衛生法に基づき規格基準が定められた食品の検査については、違反が発見された場合の行政処分を伴うことから、県の検査機関で実施する必要があり、県の関与を見直す余地はない。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	食品の安全性に係る検査を迅速に実施し、違反食品の排除及び結果に関する情報を提供し、県民の健康を守るとともに、食品に対する不安感を解消する。
	特記事項	